

【資料】

第5回森林遺伝育種学会総会および
第5回森林遺伝育種学会シンポジウム報告

森林遺伝育種学会事務局

第5回森林遺伝育種学会総会議事録

日時：2016年3月30日（水） 9:00～9:30

場所：日本大学生物資源科学部 1号館2階123講義室
出席役員等：井出雄二、後藤晋、齊藤陽子、高橋誠、
玉木一郎、津村義彦、戸丸信弘、原口雅人、松下通也、
吉村研介、渡辺敦史（50音順）

議長：河原孝行

議題：

第1号議案 平成27年度事業報告及び決算報告

後藤理事より、平成27年度事業報告（別紙1）と決算報告（別紙2）についての説明があり、原口監事より、会計が適正に処理されていた旨報告があった。その上で、平成27年度事業報告及び決算報告について、満場一致で承認された。

第2号議案 平成28年度事業計画及び収支予算

後藤理事より、平成28年度事業計画（別紙3）及び収支予算案（別紙4）が提案され、満場一致で承認された。

第3号議案 役員の交代について

後藤理事より、会長、理事（総務委員会庶務担当（会計）、幹事二名、編集主事一名が交代すること、新たに大会担当主事を設けることについて説明があり（別紙5）、満場一致で承認された。

別紙1 平成27年度事業報告

1. 事業報告

(1) 第4回総会の実施

2015年3月29日、北海道大学農学部にて開催した。

(2) 会誌の発行

第4巻第2号～4号および第5巻第1号を学会ホームページ上に掲載し、第4巻冊子体を2016年1月に発行した。

(3) シンポジウムの開催

第4回森林遺伝育種学会シンポジウム「カラマツの遺伝育種学の進展と育種の展望」を2015年3月29日、北海道大学農学部で開催した。

(4) 大会（研究発表会）の開催

公益法人「国土緑化推進機構」の助成を受けて、森林遺伝育種学会第4回大会（研究発表会）を2015年

11月6日、東京大学弥生キャンパス・セイホクギャラリーにて開催した。参加者90名、発表件数52件。

(5) 「森林遺伝育種学会賞」および「森林遺伝育種学会奨励賞」の表彰

森林遺伝育種学会賞：小澤創氏を表彰。森林遺伝育種学会奨励賞：菊地賢氏、中西敦史氏、松永孝治氏を表彰した。

(6) ホームページの更新

森林遺伝育種学会ホームページサーバーをさくらインターネットに移行（<http://fgtb.jp/index.html>）。また、学会ホームページへの会誌の掲載ならびに各種情報を更新した。

(7) その他

メールマガジンを11回発行。理事会（2015年8月8日）、編集委員会（2015年11月6日）を開催。林木育種協会図書を販売。一般社団法人学術著作権協会の活動へ協力。JSTへのWEB資料「森林遺伝育種」の利用許諾。

別紙3 平成28年度事業計画

1. 事業計画

(1) 総会の開催

2016年3月30日、日本大学生物資源科学部にて開催する。

(2) 会誌の発行

第5巻第2号～4号および第6巻第1号を学会ホームページ上に掲載。第5巻冊子体を2017年1月に発行する。

(3) シンポジウムの開催

第5回森林遺伝育種学会シンポジウムを2016年3月30日、日本大学生物資源科学部で開催する。

(4) 大会（研究発表会）の開催

第5回森林遺伝育種学会大会（研究発表会）を2016年11月11日（金）、東京大学弥生キャンパス・セイホクギャラリーにて開催する。

(5) 「森林遺伝育種学会賞」および「森林遺伝育種学会奨励賞」を選考、授与する。

(6) その他

メールマガジンを随時発行。理事会、編集委員会の

開催。公式ロゴマークの選定。ホームページの改良。林木育種協会図書の販売。一般社団法人学術著作権協会の活動への協力。公益社団法人「国土緑化推進機構」へ大会ならびにシンポジウム開催について助成申請を行う。

加藤一隆 ⇒ 磯田圭哉
 総務委員会 庶務担当 (会計)
 戸丸信弘 編集委員会 委員長
 高橋 誠 出版、広報委員会 委員長
 渡辺敦史 出版、広報委員会 出版担当
 吉村研介 出版、広報委員会 ホームページ担当

別紙5 役員交代

森林遺伝育種学会役員交代

会長 井出雄二 ⇒ 藤澤義武

理事 後藤 晋 総務委員会 委員長
 津村義彦 総務委員会 企画・表彰担当
 (兼) 高橋 誠
 総務委員会 庶務担当 (庶務一般)

監事 原口雅人 ⇒ 齋藤央嗣
 齊藤陽子 ⇒ 久本洋子

主事 能勢美峰 ⇒ 松下通也
 玉木一郎
 菊地 賢

別紙2 平成27年度決算報告

収支	項目	予算額	決算額	差引増減	摘要
収入の部	会費	914,000	853,000	△ 61,000	普通会員 121、学生会員 13、団体会員 12、賛助会員 4
	助成金	246,772	246,772	0	
	寄付金	0	3,000	3,000	
	図書販売等	80,000	155,120	75,120	書籍販売 77,035 円、学術著作権協会 78,085 円
	預り金	60,000	400,000	340,000	前納会費 (H28 年度以降)
	前年度繰越額	2,144,137	2,144,137	0	
	計	3,444,909	3,802,029	357,120	
支出の部	出版広報費	520,000	540,000	20,000	印刷費 (配送料込)
	会議旅費	70,000	151,270	81,270	編集委員会、理事会等
	その他事業費	200,000	187,252	△ 12,748	表彰、大会・シンポジウム、会議費等
	管理費	10,000	25,747	15,747	事務通信費
	予備費	50,000	0	△ 50,000	
	計	850,000	904,269	54,269	
収支差額		2,594,909	2,897,760	302,851	次期繰越額 (預り金 400,000 円を含む)

別紙4 平成28年度収支予算

収支	項目	予算額	前年度予算	増減	備考
収入の部	会費	969,000	914,000	55,000	普通会員 149、学生会員 14、団体会員 12、賛助会員 4 (H28 前納会費 34 万円を繰り込む)
	助成金	400,000	246,772	153,228	
	寄付金	0	0	0	
	図書販売等	100,000	80,000	20,000	書籍販売 40,000 円、学術著作権協会 60,000 円
	預り金	60,000	60,000	0	前納学会費 (H29 年度以降)
	前年度繰越額	2,557,760	2,144,137	413,623	2,897,760 円 - 340,000 円 = 2,557,760 円
	計	4,086,760	3,444,909	641,851	
支出の部	出版広報費	540,000	520,000	20,000	印刷費 (配送料込み)
	会議費	250,000	7,000	180,000	編集委員会、理事会旅費、会議費等
	その他事業費	700,000	200,000	500,000	表彰、大会・シンポジウム等 20 万円、ホームページ改良 30 万円、ロゴマーク作成 20 万円
	管理費	10,000	10,000	0	事務通信費
	予備費	50,000	50,000	0	
	小計	1,550,000	850,000	700,000	
次期繰越金		4,086,760	3,444,909	641,851	

第5回森林遺伝育種学会シンポジウム報告

日時：2016年3月30日(水) 9:30～13:00

場所：日本大学生物資源科学部 1号館2階123講義室

テーマ：さし技術の進展と将来展望

話題：

1. 環境調節によってさし木の可能性をどこまで引き出せるか

渋谷俊夫 (大阪府立大学大学院)

2. 難発根性果樹カキのさし木

鉄村琢哉 (宮崎大学農学部)

3. 九州地域でのスギさし木増殖の取り組み

千吉良治 (森林総合研究所林木育種センター)

4. さし木増殖と苗の育成—少花粉ヒノキ、無花粉スギ、抵抗性マツの研究事例—

袴田哲司 (静岡県森林・林業研究センター)

5. スギさし木発根における遺伝子発現プロファイルの構築—大量増殖手法の確立を目指して—

渡辺淳史 (九州大学大学院農学研究院)

以上、5題の話題提供があり、さし木技術の進展についてボトムヒート法、難しい樹種での試みなど有益な講演が行われた。さし木技術に対する関心が高いとみられ、85名の参加者を得て有意義な議論が行われた。